

ニュースレターQ

天保8年(1837年)創業／第180号(2022年7月1日発行)

スギウラ株式会社

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 2-2-8

【HP】 <http://www.kamisugiura.co.jp/>

【TEL】 027-361-5808（代） 【FAX】 027-361-1272 【MAIL】 water@kamisugiura.co.jp

【SHOP】 <http://www.dotrakuichi.com/sugiura>

【Twitter】 @sugiura_maruq

今月の用紙：里紙 あさぎ 70K

梅雨に入り、じめじめとした蒸し暑い日が続いています。今年の梅雨明けは平年並みとの予報ですので、7月中旬まではすっきりとしないお天気が続きそうですね。たまにある梅雨の晴れ間を楽しみに、曇りや雨の日もどんよりとした気持ちにならぬように心がけていきたいものです。

さて、今号は「里紙 あさぎ 70kg」を使用しています。里紙は全50色、厚さは70kg、100kg、130kg、170kgの4種類があります。7月は水色という個人的なイメージを持っていたので、今号は50色の中でも一番爽やかな水色の「あさぎ」を選びました。里紙にはこの時期にぴったりな「つゆ」という名称の色もあるのですが、水色より青に近いグレーがかかった深みのある色味のため、モノクロ印刷では全体的に暗さが出てしまうので、こちらの「あさぎ」に決定しました。使い込まれた質感で和の雰囲気のある素敵なお銘柄です。ラインナップも豊富ですので見本をご覧になりたい方はお気軽にお問い合わせください。

(せ)

ウォーターサーバー無料お試し実施中

皆様は普段、水分補給はどのようにされているでしょうか。以前小紙で、マイボトルで飲み物を持ち歩くことをおすすめさせていただきました。持っていたいなかった方はお好みのボトルが見つかったでしょうか。

ウォーターネット(弊社が取り扱うウォーターサーバーの会社)では現在、毎月 7 名の方に、チャージマグのプレゼントを実施中です。栓を外さず、サッと給水できるワンタッチタイプのチャージマグが抽選で当たります。ウォーターサーバーをご利用いただき、アンケートにご協力いただいた全国のお客様が対象です。10月3日消印有効が最後の〆切となっており、それまで何度でも応募出来ます。弊社もこちらのキャンペーンに参加しており、はがきは、納品時又は営業が伺う際に配布しております。これからご利用を始められるお客様も対象です。

ご興味のある方は、1本 12リットル入りで、1本無料お試しも出来ます。会社の事務所やご家庭の台所など、身近な場所に置いておくとすぐ使える為、とても便利です。

また、飲み終えたボトルは回収して洗浄し、再利用するリターナブルボトルを採用しております。ウォーターサーバーのボトル 1本あたり、500ミリリットルのペットボトル 24本分の削減になります。ペットボトルで備蓄をされている方や、普段の飲み物はペットボトルという方は、この機会にウォーターサーバーに切り替えてみるのはいかがでしょうか。ボトルはケースに入れてお届けしますので、重ねて保管出来ます。保管場所の心配もありません。右の画像は L サイズのウォーターサーバーです。卓上タイプの S サイズもございます。

ご不明点等ございましたら、弊社担当営業までお気軽にお問い合わせください。(m)



竹

竹は、木でも草でもなく竹です。日本で約600種、世界には約1300種あるポピュラーな植物です。古くから籠や筈、物干し竿、物差し、団扇の骨、焼き串、鹿威し、釣り竿、家具など色々な場面で使われています。また、抗菌・消臭効果でおにぎりを包んだり、お寿司屋さんでお皿として使われたりもします。バイオ燃料として利用もできます。繊維を使って紙もできます。竹紙は弊社も扱っています。

食材としても多く使われています。ラーメンにのっているメンマ(シナチク)は筈です。今なら旬の筈を食べるのがいいですよね。あく抜きはちょっと手間ですが季節を感じてられておいしいです。

と、良いことばかりのようですが実は、成長の早い竹はとても厄介者です。私の家の裏には真竹が生えています。筈の季節がきたと喜んで食べるのは1回くらい。後は7月まで鬪いの日々なのです。出てきた新芽(筈)は3日に空けず叩いておかないとすぐ伸びて大変なことになります。今年もあと少し…まっすぐに伸びる竹に負けないように頑張ります。(タ)



頭の体操

とある女性がひとり旅行に出かけ、ホテルにチェックインしました。

部屋に入りしばらく経ったとき、不意にドアをノックする音がしたのでドアを開けると、そこには見たことのない男性が立っており、こう言いました。

「すみません。私が泊っている部屋と間違えました。申し訳ございません。」

男性は深々と頭を下げとても礼儀正しい様子だったので、特に気にすることもなく帰したのですが、後になってよく考えてみると、あの男性の言葉と行動が合っていないことに気づきました。

いったい何がおかしかったのでしょうか?

お中元

お中元とは日頃からお世話になっている人に感謝の気持ちを表すために贈りものをする習慣を言います。目下の人から目上の人へ送るものなので、基本的にはお返しはせず、お礼状を贈るのが一般的です。贈る時期は地域によって異なり諸説ありますが、我が群馬県では7月1日から立秋までくらい、東京では7月1日から7月15日まで、関西では1ヶ月遅れの8月1日から8月15日までとされています。基本的には贈る相手の住む地域のお中元の時期に合わせて贈るものですが、最近では地域に関係なく、7月の中旬までに贈るのが一般的になってきています。贈り物の定番は、そうめんやビール、食用油、洗剤などです。

お中元の由来は中国の暦にあります。中国の道教に三元という節目の日があり、上元（1月15日）、中元（7月15日）、下元（10月15日）の三日は厄を払う重要な日とされていました。また、中元の日に神様にお供え物をした人は罪を赦されると信じられていました。その中元が仏教の影響から盂蘭盆と結びついてご先祖様を供養する日になったと言われています。これが日本に渡り、元々1年を1月と7月で二つに分けて祖靈を祀るという考え方があったことから、お中元・お歳暮が年中行事として定着していったと言われています。現代のような、ものを贈りあうスタイルとなったのは、祖靈など神へのお供え物を人々で共に食べる共食をするために配ったり、贈ったりしたことが始まりと考えられています。その習慣が次第に、親や仲人、上司などの目上の方、親戚や知人に対しての贈答習慣として定着していきました。江戸時代には、商人たちが決算期である中元や歳暮の時期に、お得意先に対して手ぬぐいなどの粗品を配ったことも贈答の活性化につながったとされています。宗教的意味合いで贈答時期と、商人たちの配り物習慣の時期が重なったことで、それらが混ざり合っていき、しだいに中元や歳暮という言葉自体が贈答を表す意味へと移り変わって、一般庶民の贈答行事へと広まり現代のお中元の形になりました。そして出来上がった贈答習慣としてのお中元ですが、本格的に盛んになったのは明治以降で、東京や大阪などの大都市への人口集中にともない、人々の交際範囲が拡大したことやデパートの発展から中元・歳暮の商品化が開始されたことが影響しているといえます。

(お)

土用の丑の日

土用の丑の日＝夏にうなぎを食べる日というイメージがありますが、その由来をご存じでしょうか。

土用というのは、立春、立夏、立秋、立冬の直前約18日間のことを指すのだそうです。そして、昔の暦では一日一日に十二支の子、丑、寅…を当てていて、土用の期間中に1～2回ある丑の日が、土用の丑の日です。土用は毎年変わるので、土用の丑の日も毎年変わることになります。

夏の土用の丑の日にうなぎを食べるようになった由来は諸説あります。1つの説として、江戸時代にあるうなぎ屋が、夏の売り上げがなかなか伸びないので、蘭学者や発明家としても有名な平賀源内に相談し、「本日、土用丑の日」と看板を掲げて宣伝し始めました。もともと丑の日には「う」のつく食べ物を食べるという風習があったこともあり、栄養価も高く夏バテにもよいということで夏に食べる人が増え、大盛況になったそうです。このことから他のうなぎ屋も真似するようになり、今日まで夏の土用の丑の日にうなぎを食べるという習慣が根付いていったのではないかといわれています。

2022年の土用の丑の日は7月23日(土)と8月4日(木)です。皆さんもうなぎを食べて、年々熱くなる夏を乗り切りましょう。

(F)

頭の体操 解答

自分が泊まっている部屋に入るときにノックをする人はいませんよね？

わざわざノックをしたということは、そこが明らかに自分の泊まっている部屋ではないと知っていたことになります。

あの男性は何の目的で女性の部屋をノックしたのでしょうか…。

休業日のご案内

日	月	火	水	木	金	土
8/ 1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※弊社8月の休日カレンダーは上記の通りになります。

※黒丸の日付が、弊社休業日となります。

※休業日前後の配達は混雑が予想されますので、余裕をもってお早目の
ご注文をお願いいたします。